

令和4年

ホタテガイ浮遊幼生調査結果 (No.1)

宗谷地区水産技術普及指導所枝幸支所

1回目 (4月19日) の調査結果をお知らせします。

■浮遊幼生の出現状況

3地点の平均は、6.3個体/トン、サイズは140~200μmで、150μmが主体です。

■水温 (中地点水深10m)

・6.2℃ (平年より若干高い)
水温範囲は6.1~6.8℃です。

■透明度

透明度は陸側(水深20m)7.5m、中側(水深25m)9.5m、沖側(水深30m)9.0mで、昨年同時期に比べ濁りは少ない状況です。

■今後の見通しなど

来週以降、徐々に増加するものと思われます。

■今年度の調査予定

今年度は、4月19、26、5月2、10、17、24、31日の7回を予定しています。
乙忠部沖のコビキタスブイの設置は、4月末~5月初め頃に予定しています。

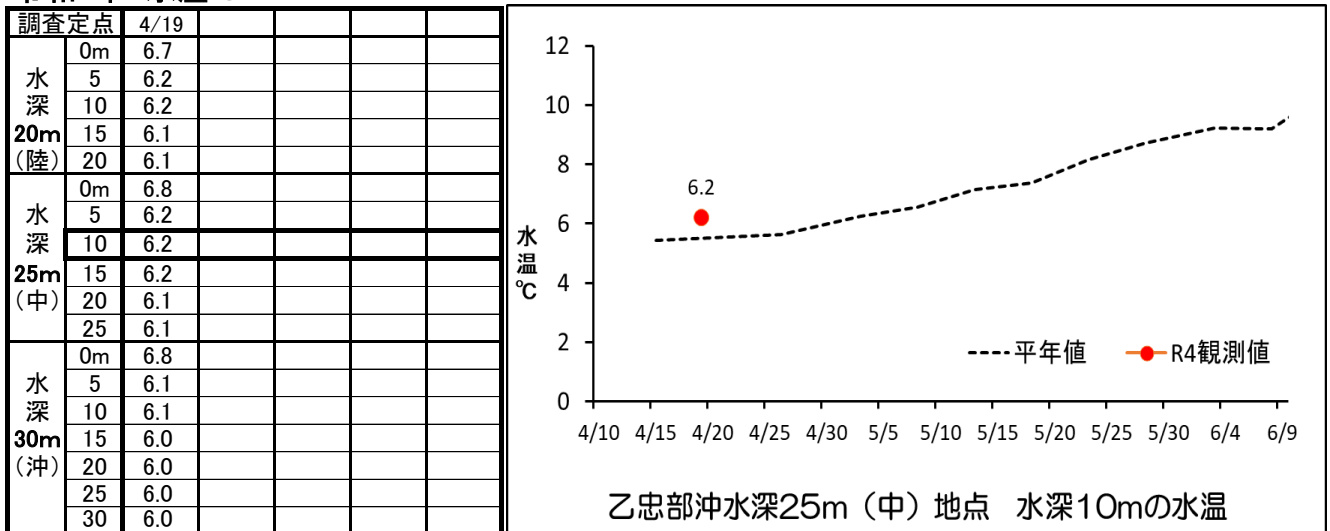
浮遊幼生出現状況 乙忠部沖(水深20・25・30m定点)

(口径24cm垂直曳き)

月日	殻長μ	4月19日															
		20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均
小型幼生	140		0.9	1.5	0.8												
	150	1.1	4.4	2.9	2.8												
	160		2.7	3.7	2.1												
	170																
	180			0.7	0.2												
	190			0.7	0.2												
大型幼生	200			0.7	0.2												
	210																
	220																
	230																
	240																
付着サイズ	250																
	260																
	270																
	280																
	290																
	300																
	300																
ホタテガイ計		1.1	8.0	10.2	6.3												
その他二枚貝		37.6	54.9	28.7	40.4												

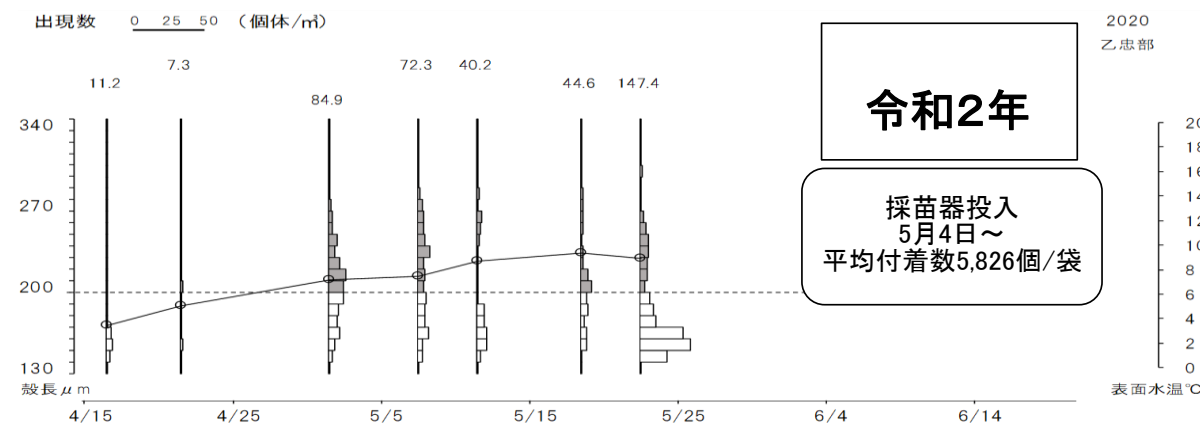
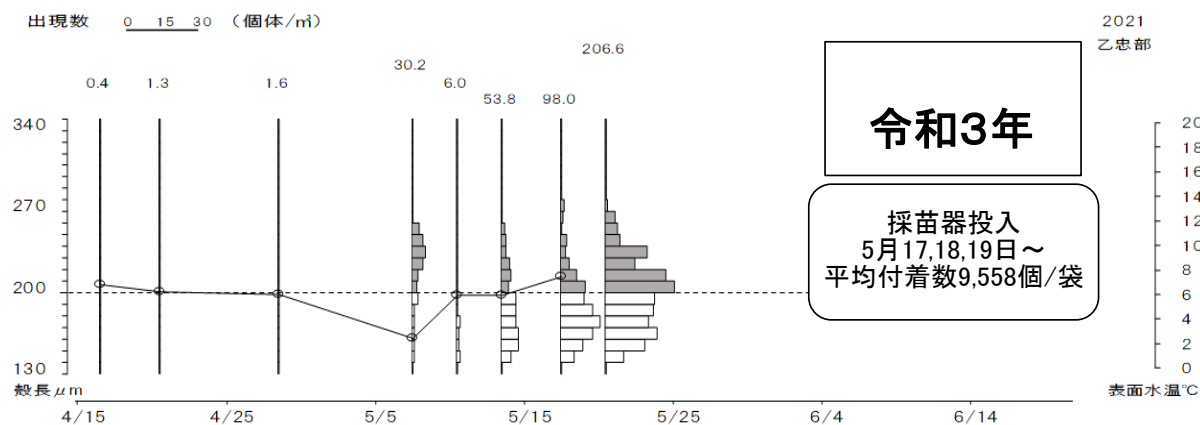
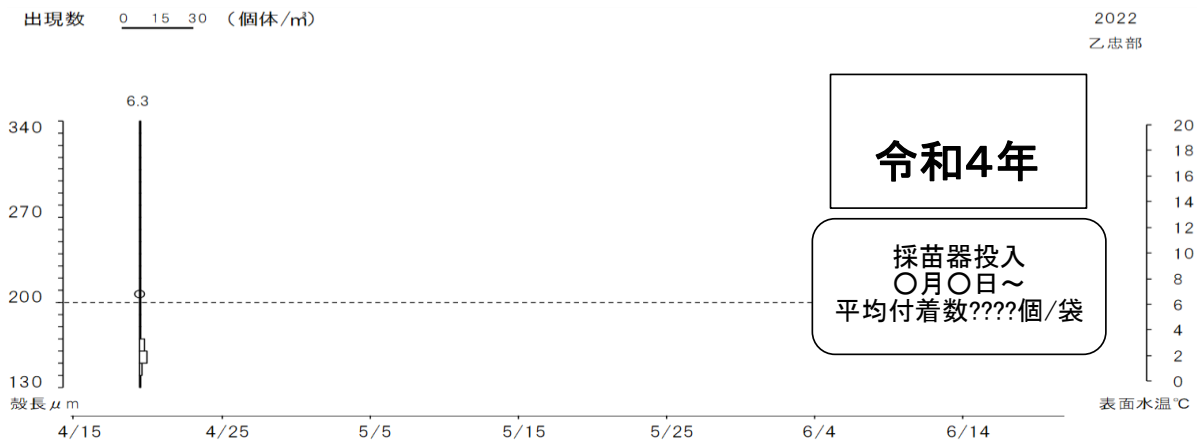
* 数字は全て海水1トン当たりに換算した数値です。

令和4年 水温℃



●殻長組成の推移

※出現数は3地点の平均値、表面水温は25m(中)地点の表層水温



他地区の情報

浮遊幼生調査

4/16	苫前	2.1~4.2個/トン	サイズ130~200μm
4/18	雄武	35.6~36.8個/トン	サイズ130以下~200μm
4/18	小樽	11.6~39.3個/トン	サイズ130~230μm